

中津市立 小楠小学校

学力向上プランの概要

① 関心・意欲が持続する授業づくり

- ・ 考えがいくつかに分かれる課題の設定。
- ・ 自分の考えを書き、交流する場の設定。

② 学習規律の徹底

- ・ 全学年で統一した話の聞き方、話し方の掲示と指導。

③ 家庭学習の定着

- ・ 目標の時間に見合う質・量の宿題を出し提出確認。その日のうちにやり直し。
- ・ 家庭でも声かけをし、毎日宿題終了の確認。

効果のある取組事例

① 効果的な板書

- ・ 学習活動の手立てとなるもの（思考ツール、モデル、話型等）を板書等に位置づけ。
- ・ 「板書から学ぶシート」を活用した職員研修の実施。
- ・ 好事例となる板書をデータで保存し、活用。

② 指導方法や指導形態の工夫

- ・ 5分間思考（一人で考える時間）の設定と交流（ペア・グループ）活動の取り組み。
- ・ 授業改善判定基準表（ルーブリック）を活用したセルフチェック。
- ・ 読書習慣（週1回全学級での地域による読み聞かせ含）の確立。
- ・ 帯の時間活用による基礎・基本の定着。
- ・ 単元終了後の活用問題への取り組み。
- ・ 「小楠小スタンダード」表の定期的な確認。

③ 学習規律の徹底

- ・ 「聞き方『あ・い・う・え・お』話し方『さしすせそ』」の実施。
- ・ 授業の開始、終了時刻の厳守。
- ・ 丁寧な言葉遣いの推奨指導（授業中）

④ 家庭学習の取組

- ・ 毎日、宿題チェックをし、できていない場合は、朝の時間や隙間の時間・放課後などを利用した学び直し、やり直しの積み重ね。
- ・ 週末課題の工夫。（日記・自学・理科宿題プリント）
- ・ 家庭学習の手引きの活用。
- ・ 家庭との連携（宿題終了の確認、連絡帳の確認、就寝時刻やゲーム等ルール定着。）
- ・ 保護者の取組週間設定と、アンケート実施で取組状況確認。